

警察官を装った詐欺に注意

最近、警察官を装った特殊詐欺の電話が増えています。今回は、実際に起こった事例を紹介しますので、確認して被害に遭わないように注意しましょう。

■事例①

東京都内に住む男性に、大阪府警捜査2課の警察官を名乗る男から「マネーロンダリングの容疑であなたに逮捕状が出ている。紙幣の番号を調べるためにお金を振り込んでほしい。疑いが晴れば、お金は返します」と電話があった。信じてしまった男性は、複数回にわたって指定された口座やインターネットバンキングなどに計8,070万円を振り込んでしまった。

■事例②

岩手県盛岡市に住む男性に、警視庁捜査2課を名乗る男から「詐欺グループの主犯格が逮捕されたと同時に、自宅から大量の銀行のキャッシュカードが出てきた。その中の1枚が、あなた名義の〇〇銀行のキャッシュカードで押収した。これを放っておくと、資金洗浄の罪が成立する。そうなった場合、財産が凍結されると同時に、逮捕起訴されることがある」と電話があった。その後、ビデオ通話アプリを通じて連絡があり、警察手帳なども提示されたが、不審に思いビデオ通話を切った。

■事例③

大分県内に住む女性の携帯電話に、大阪府警の警察官を名乗る男から「マネーロンダリング事件のことで聞きたいことがある。逮捕した犯人からキャッシュカードを押収したところ、その中にあなた名義のキャッシュカードがあり、容疑がかかっている」と電話があった。その後、検察官を名乗る男からビデオ通話アプリを通じて連絡があり「あなたに逮捕状が出ている。口座を調べる必要があるので、持っている口座の銀行名と残高を教えてください。また、そのお金を指定の口座に送ってください」などと指示された際に、女性の名前が書かれた逮捕状の画像が送られてきたので信じてしまい、計5,133万円を振り込んでしまった。

◎警察官がお金を口座から引き出させたり、振り込ませたりすることは絶対にありません。また、ビデオ通話アプリで警察手帳や逮捕状を提示することも絶対にありません。

安全で平和な町づくりを！

■「安平町歳末特別警戒合同パトロール2024」の実施

12月26日、歳末の防犯活動と交通安全を強化するため安平町交通安全推進委員会、安平町交通安全協会、安平町交通安全指導員会と合同で「安平町歳末特別警戒合同パトロール2024」を追分、早来、遠浅、安平の各市街地で実施しました。



不審者や不審車両を見かけたら

警察署・最寄りの駐在または役場総務課までご連絡を！

苫小牧警察署 ☎ 0144 35 0110

追分駐在所 ☎ 25 2003

安平駐在所 ☎ 23 2339

早来駐在所 ☎ 22 2030

遠浅駐在所 ☎ 22 2211

役場総務課 ☎ 22 2511